

Arctic Vision は中華圏および韓国における角膜内皮再生医療の開発および商業化に関する 独占的ライセンス契約をアクチュアライズ株式会社と締結

- Arctic Vision はアクチュアライズ株式会社との協業により、角膜内皮障害を対象とする培養角膜内皮細胞移植の製品化を行う。
- 本契約はアップフロント、薬事的マイルストーン、段階的ロイヤルティーで総額 3500 万 USD 以上となる。



Shanghai, CHINA and Kyoto, JAPAN, May 14, 2021 /PRNewswire/ -- Arctic Vision（眼疾患全般に対する革新的治療にフォーカスしているバイオベンチャー）と アクチュアライズ株式会社（角膜内皮疾患に対する再生医療および薬物療法開発を行っているバイオベンチャー）が本日共同で、アクチュアライズ株式会社の開発品候補である AE-101 の中華圏（中国本土、香港、マカオ、台湾）および韓国における独占的ライセンス契約を締結した事を発表した。

本契約はアップフロント、薬事的マイルストーン、段階的ロイヤルティーで総額 3500 万 USD 以上となる。

角膜内皮障害はフックス角膜内皮ジストロフィー、白内障手術、外傷、緑内障、角膜内皮炎などの様々な病因によって引き起こされる疾患である。中国では百万人以上の患者が角膜内皮障害による視力障害に苦しんでいると推測されている。重症化すると角膜移植が必要となるがドナー角膜の深刻な不足の為、角膜移植が必要な患者のうち、角膜移植を受けることができる患者は 10%にも満たないとされる。また、角膜移植には移植角膜の生着不全、感染、屈折異常などの問題がある。さらに移植手術自体が眼科医にとって難易度の高い手術である。

AE-101 は培養ヒト角膜内皮細胞と ROCK（Rho-associated kinase）阻害薬を混合した新規細胞注入療法であり、アクチュアライズ株式会社の創業科学者である小泉範子氏（眼科医師）および奥村直毅氏（眼科医師）らによって開発された。これまでの臨床研究ⁱⁱⁱでは培養ヒト角膜内皮細胞を移植した患者において、手術後 5 年間まで重篤な有害反応を認めず、さらに良好な視力の改善が得られたことが報告されている。これらの成果は、国際的な一流誌である“*New England Journal of Medicine*”と“*Ophthalmology*”に掲載されている。

Eddy (Hoi Ti) Wu (Founder and CEO, Board Director of Arctic Vision) は次の様に述べている。
「我々は角膜内皮障害治療の有力な再生医療製品候補である AE-101 をアクチュアライズ株式会社とともに開発できることに興奮しております。ドナー角膜が非常に不足しているうえに角膜疾患の罹患率が高い中国には、巨大なアンメット・メディカルニーズがあります。安

全て効果的な治療が可能になれば、非常に大きなマーケットとなるでしょう。AE-101 のライセンスにより、我々は初めて自社のパイプラインに再生医療製品を組み入れることができただけでなく、中国を含むアジア地域の患者に画期的な新しい治療法を届けるという当社のポートフォリオ戦略を実現できるものと考えます。」

杉岡郁氏（ President and Chief Executive Officer, ActualEyes）は次の様に述べています。「我々は 当社のリード候補薬である AE-101 の開発に向けて、Arctic Vision と協業できることを楽しみにしております。本製品は、角膜内皮障害による視力障害に苦しむ患者の視力を大きく改善するものです。これまでの研究において、AE-101 は従来の角膜移植と比較して、より侵襲が少なく、より効果的な治療手段となる可能性が示されています。研究や商業化における輝かしい実績を有する Arctic Vision チームとの本ライセンス契約は、AE-101 を広くアジア市場に届けるための長い協力関係のスタートであると確信しています。」

アクチュアライズ株式会社

小泉範子教授および奥村直毅教授（ともに同志社大学）の研究成果によって設立されたバイオベンチャー。フックス角膜内皮ジストロフィーおよび水疱性角膜症などの角膜内皮疾患の再生医療および薬物治療の研究開発を行っている。

アクチュアライズ株式会社ウェブサイト：www.actualeyes.co.jp

Arctic Vision

Arctic Vision は中国をベースとして、革新的技術による優れたポートフォリオを有する臨床開発ステージの眼科特化会社である。中国、アジア、そして世界において革新的治療を通じて眼科領域のアンメットニーズの解決を理念とする。Arctic Vision は一流のライフサイエンス投資家によって設立され、眼科医療製品の研究開発および商業化の経験を持つメンバーを擁する。

Arctic Vision ウェブサイト：www.arcticvision.com

Arctic Vision contact:

Chris Fang
Senior Director, Corporate Development
chrisfang@arcticvision.com

ActualEyes contact:

Naoto Matsuda
Director, Corporate Planning
naoto.matsuda@actualeyes.co.jp

ⁱ Kinoshita, Shigeru & Koizumi, Noriko et al. (2018). Injection of Cultured Cells with a ROCK Inhibitor for Bullous Keratopathy. The New England journal of medicine. 378. 995-1003. 10.1056/NEJMoa1712770.

ⁱⁱ Numa, Kohsaku & Imai, Kojiro et al. (2020). Five-Year Follow-up of First Eleven Cases Undergoing Injection of Cultured Corneal Endothelial Cells for Corneal Endothelial Failure. Ophthalmology. 128. 10.1016/j.opthta.2020.09.002.